



海老沼小だより

～かしこく やさしく たくましく～

4月号

平成29年4月10日

さいたま市立海老沼小学校

平成29年度スタート、海老沼の教育活動の一層の充実を目指して

校長 森 裕子

正門前の花だんに色とりどりの花がたくさん咲き、周辺の桜が惜しまれ散りゆく、本日4月10日、子ども達の明るい笑顔とあいさつがあふれる中、新年度を迎えました。

保護者の皆様、お子様の進級、並びにご入学、誠におめでとうございます。

私は、本年度より、原田 守康前校長先生の後を受け、校長となりました、森 裕子と申します。

駅伝や音楽部の活躍が誉れ高い、海老沼小学校に校長として着任させていただき、とても光栄に感じております。原田前校長先生が4年間にわたって築かれた、海老沼小のすばらしい教育活動を継承し、一層の充実を図って参る所存です。何卒、よろしく願いいたします。

さて、本日は、午後から第38回入学式を挙行し、新1年生105名を迎えました。入学式に向けては、4月4日に、新6年生が学校に来て、教室の整備や清掃、また入学式の練習などに一生懸命取り組んでいました。何事にも心を込めて、一生懸命力を尽くす海老沼の子ども達のすばらしさを感じた機会となりました。これからも、新6年生は、海老沼小学校の最上級生として、様々な場面で下級生のめんどうをみながら学校をリードし、盛り立てていってくれることでしょうか。新入生の保護者の皆様、どうぞ、安心してお子様を学校へ送り出してあげてください。

では、ここで、本校の今年度の教育について、少しお話させていただきます。

まず、本校の学校教育目標は「かしこく やさしく たくましく」です。「かしこく」が目指す児童像は、「**進んで勉強する子**」です。そのために「学習指導の工夫改善」に努めます。わかる喜びを味わわせる楽しい授業の工夫、グローバル・スタディ科や国語力向上の推進、充実を図ります。

「やさしく」が目指す児童像は、「**思いやりのある子**」です。そのために、「豊かな心を育む教育の推進」に努めます。生命尊重教育の一層の推進、特別活動・音楽教育の充実、特別支援教育の充実を図ります。また、生徒指導・教育相談を充実させ、どの子も楽しく生き生きと学校生活を送れる、いじめや不登校のない学校づくりに全力で取り組みます。「たくましく」が目指す児童像は、「**がんばりぬく子**」です。そのために、「健康教育の推進」に努めます。また、体力向上、食育、健康・安全への積極的な取組、アレルギー対応や防災教育の一層の推進を図ります。

次に、行動目標として、「**笑顔であいさつ、きれいな学校**」、そして本年度は特に、「**新たな発想・創造のもとで、子どもを生かす教師**」を掲げ、重点として取り組みます。具体的には、「あいさつ運動」や「安全できれいな教育環境の整備」「清掃活動」を積極的に進めます。

さらに、「**開かれた学校づくり**」をモットーとし、チャレンジスクールの充実、音楽朝会の公開などに引き続き取り組み、地域の教育力をお借りして、地域から愛され、大事にされる学校を目指します。今年度も、全校児童622名にとって充実した教育活動となりますように、教職員45名一丸となって取り組んで参ります。保護者・地域の皆様、どうぞ、よろしく願いいたします。



1年生の教室を掃除する新6年生
H29.4.4撮影